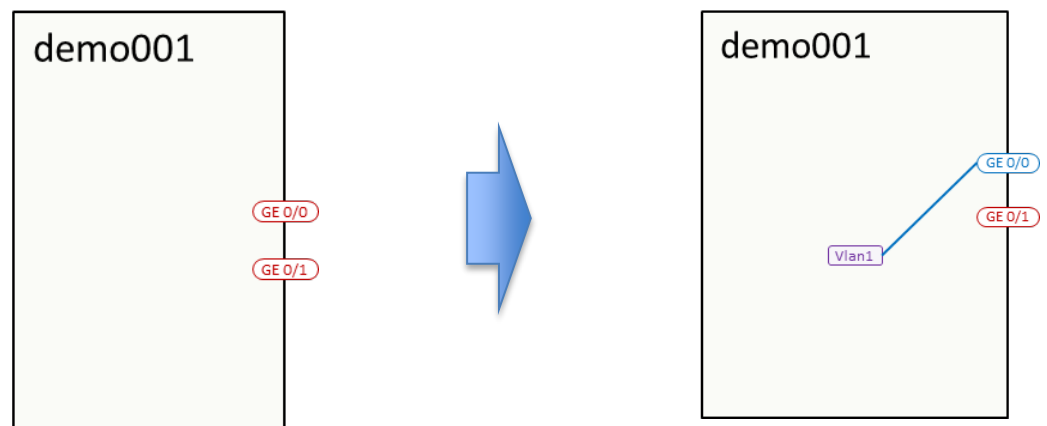


# 本手順でできること

デバイスファイルの[L2 Table]シートを更新しL2のセグメントを作成します。

L2構成図



<div>XX x/x</div>	... L2モードのインタフェース
<div>XX x/x</div>	... L3モードのインタフェース
<div>XXXX</div>	... L2セグメント

# ①機器ポート管理表の生成

「[2-4. デバイスファイルのエクスポート\(解説付き\)](#)」を参考にデバイスファイルのエクスポートします。

# ② [L2 Table]シートの更新 L2セグメント

デバイスファイル [L2 Table]シートのL2セグメントを接続したいデバイスとポート番号の行を探し、「Connected L2 Segment Name」列にL2セグメント名を入力します。L2セグメント名に空白(スペース)は使用できません

L2セグメント名を入力

Device Name	Port Mode	Port Name	Virtual Port Mode	Virtual Port Name	Connected L2 Segment Name(Comma Separated)	L2 Name directly
demo001	Switch (L2)	GigabitEthernet 0/0			Vlan1	
	Routed (L3)	GigabitEthernet 0/1				

物理IFのモードは自動でL2に変更されます

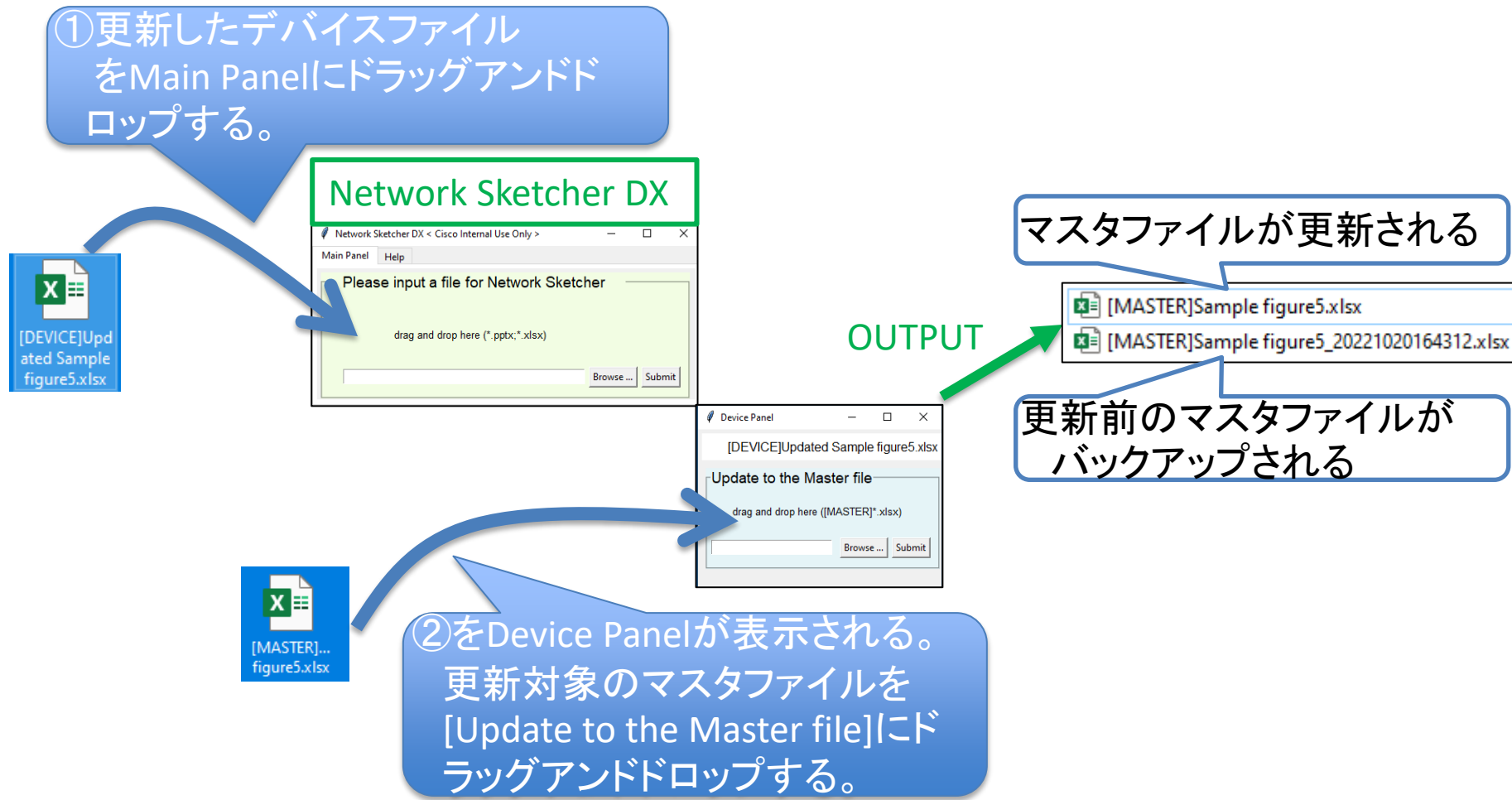
※変更箇所を赤字で記載していますが、色は関係ありません。

トランクリンクのように複数のL2セグメントを接続する場合は、カンマ [,] で区切って入力してください。

Device Name	Port Mode	Port Name	Virtual Port Mode	Virtual Port Name	Connected L2 Segment Name(Comma Separated)	L2 Name directly
demo001	Switch (L2)	GigabitEthernet 0/0			Vlan1,Vlan100,Vlan_XXX	
	Routed (L3)	GigabitEthernet 0/1				

# ③更新情報の同期1

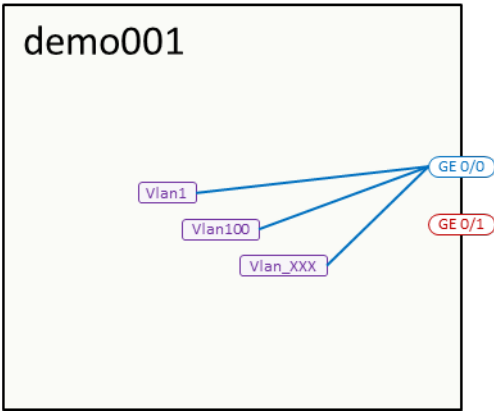
更新したデバイスファイルと、同期先のマスタデータファイルをそれぞれ選択し、同期させます。マスタデータが更新されるため、元のマスタデータはファイル名に”\_yyyymmddhhss”を付けてバックアップされます。



# ④L2構成図の確認

「[2-2. L2構成図の生成\(凡例付き\)](#)」を参考に、L2構成図を生成して変更内容が反映されていることを確認ください。

L2構成図: 生成例



XX x/x	...	L2モードのインタフェース
XX x/x	...	L3モードのインタフェース
XXXX	...	L2セグメント

# [参考資料]デバイスファイル [L2 Table]シートの解説

デバイスファイル名[DEVICE]~の[L2 Table]シートの説明。目的のレイヤ2構成方法については、<L2/L3構成>セクションを参照ください。

Area(拠点)名

機器名

物理ポートのモード

物理ポート名

仮想ポートのモード

仮想ポート名

接続するL2セグメント名

サブインタフェースが接続するL2セグメント名  
(L3仮想ポートがL2モードの物理ポートと直接接続する場合のみに使用されます)

Area	Device Name	Port Mode	Port Name	Virtual Port Mode	Virtual Port Name	Connected L2 Segment Name	L2 Name directly received by L3 Virtual Port
DC-TOP1	FW-12~1~			Routed (L3)	Vlan 1	DefaultVlan	
				Routed (L3)	Vlan 1300	vlan1300	
				Routed (L3)	Vlan 1400	vlan1400	
				Routed (L3)	Vlan 1401	vlan1401	
				Routed (L3)	Vlan 1500	vlan1500	
				Routed (L3)	Vlan 1501	vlan1501	
		Switch (L2)	GigabitEthernet 0/1	Switch (L2)	Portchannel 0	DefaultVlan	
		Switch (L2)	GigabitEthernet 0/2	Switch (L2)	Portchannel 1	Vlan200	
		Switch (L2)	GigabitEthernet 0/5	Switch (L2)	Portchannel 1	Vlan200	
		Switch (L2)	GigabitEthernet 0/6	Switch (L2)	Portchannel 0	DefaultVlan	
		Switch (L2)	GigabitEthernet 0/12			vlan1300,vlan1400	
		Switch (L2)	GigabitEthernet 0/13	Routed (L3)	GigabitEthernet 0/13.99		

L1 Table

L2 Table

L3 Table